

政策評価調書(29年度実績)

政策名	大分県ブランド力の向上	政策コード	- 6	関係部局名	企画振興部、生活環境部、農林水産部
-----	-------------	-------	-----	-------	-------------------

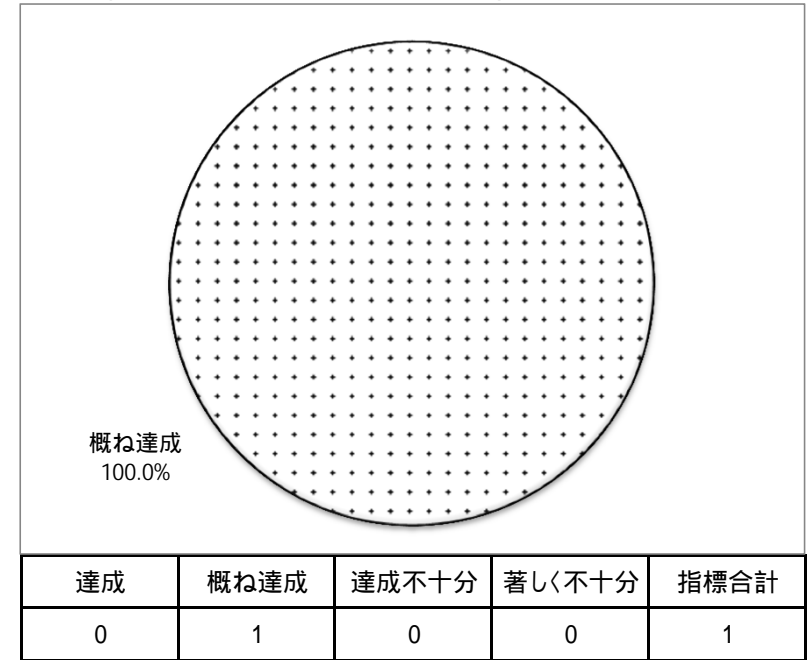
【 . 政策の概要】

「おんせん県おおいた」の統一イメージの浸透や、世界農業遺産など世界ブランドの活用、政策と広報の連携強化やターゲットの明確化などによる広報の最適化、世界的スポーツイベントや海外ネットワークを活用した海外広報の強化によりブランド力を向上させ、地域活力の向上につなげる。

【 . 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	戦略的広報の推進	概ね達成	A

【 . 構成施策の目標指標の達成状況】



【 . 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

「自治体広報戦国時代」とも称されるほど地域間競争が激化しており、「おんせん県おおいた」としての統一イメージの浸透や日本ジオパークやユネスコエコパーク等のブランドを活用することにより、認知度も含め大分県ブランド力を向上させる必要がある。

全国的に注目を集めた「シンフロ」の好調な流れを継続し、H29年度には、世界水泳とのコラボによるシンフロ特別編やプレミアムフロイデー等CM等により積極的な広報を展開しており、引き続きWEBやSNS等と連動したプロモーションや首都圏や関西メディアへの戦略的なパブリシティ活動により、大分県のブランド力のさらなる向上を目指していく。

訪日外国人旅行者2,869万人、農林水産物・食品の輸出額8,071億円とともに過去最高となり、外需を取り込む機運が高まっている中、本県もインバウンド対策や県産品の輸出促進に向けて、海外広報の強化が求められている。

【 . 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
該当なし	-